

2023-2024 年度

第 2570 地区

# 行田さくらロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー第 2570 地区ガバナーテーマ

「希望を語ろう -We are Rotary, together-」

ガバナー 高丹 秀篤

会長方針

ロータリーを学ぼう -Rotary Re skilling-

会長 鈴木 敬一郎

会長 — 鈴木 敬一郎  
副会長 — 阿部 秀二郎  
幹事 — 早崎 敬  
事務局 — 埼玉県行田市行田 5-10  
スリーハートビル 3F  
電話 — 048 (564) 3000  
例会日時 — 火曜日 12:30~13:30  
例会場 — ホテルガーデンパレス  
熊谷市佐谷田 3248 番地  
電話 — 048 (525) 7777



## 第 2317 回 (9 月 3 日) 例会報告

- 点 鐘 鈴木敬一郎会長
- 会長報告 鈴木敬一郎 会長
- 幹事報告 早崎敬 幹事
- 結婚記念日祝  
田島博夫
- 親睦・家族委員会 江口明委員長  
「本日の予定について」
- 挨拶  
国際ロータリー第 2570 地区  
第 5 グループ ガバナー補佐 五十幡和彦会員
- 点鐘 鈴木敬一郎 会長

## 会長報告



鈴木敬一郎 会長

本日は、ゆかた例会です。今回は企画の段階から、幾多の意見がでていました。ゆかた例会に多くの会員が参加できるようにと例会懇親会で参加できるプランと宿泊組合せプランの 2 案で応募をかけましたが、宿泊プラン参加者が私ひとりになり宿泊プランは中止となってしまいました。また、「ゆかた例会なのにゆかたは着ないのか」との問い合わせがありました。ゆるいドレスコードがあり、ゆかたの出番がないという例会になりました。

インバウンドの旅行者にとって、東京の夜のコンテンツが少ないとの指摘がありますが、そんな中でもコットンクラブ丸の内等ジャズクラブのエンターテインメントは秀逸です。今日はこれを体験し楽しみましょう。よろしく願いいたします。

さて、私の硬い会長報告にお付き合いいただき感謝しております。もう、その内容はよした方がいいのではというメンバーの顔が並んでいることも承知しています。会長報告は、自分にとって最大の難題です。今日の会長



## 幹事報告

報告は、勿論ご存じの方もいらっしゃるようですが意外にもよく知られていないロータリーの点鐘について、少し話したいと思います。みなさん毎週の例会で開始と終了時に点鐘を聞かれるかと思えます。日本のロータリーでは例会の開始、終了時の鐘を鳴らすのは常識です。もし、例会直前に鐘を出し忘れて、会長が開始の点鐘ができなかったら、その時の会長は大恥をかく目に合います。それだけ大事な鐘であります。

そもそも、点鐘は学校の開始と終了のチャイムと同様でもあります。昔大航海時代に時間を知らせるために30分おきに鳴らしていたそうです。乗組員は3交代制で当番の交代時間を知らせていたという事でした。しかしながら、世界のロータリーの例会時に鐘を鳴らすクラブはほとんどないそうです。私が参加した世界大会でも、会長が鐘を鳴らす光景は見ませんでした。SAAが、法廷やオークションなどで使う木の板を木槌でコンコンと鳴らすことは行われているそうです。開始や閉会の時にだけではなく、例会中に所々でコンコンと叩きます。これからスピーチを始めるので「私語をしないで下さい」との注意を喚起するために使われるそうです。

例会は、国やクラブによってかなり異なるようですが、世界のロータリーから見ると、日本のロータリークラブが点鐘を鳴らすのは珍しいようです。ヨーロッパやアジアでは点鐘など無く、何時に始まって何時に終わるのかさっぱり判らない例会もあるそうです。

例会時の点鐘は日本の常識です。これは周りを海で囲まれ、船に馴染みの多い日本らしさに所以するという説もあるそうです。埼玉県は海なし県ですから、いかがかとは思ってしまいますが、例会が終わった時に点鐘するのではなく、時間を守って閉会するという意味があるそうです。

ロータリークラブでは、会長がこのゴングを叩く事で、その都度しっかりとした自覚と責任を、感じる事が必要だという事です。私はそれに加えて、クラブ発足以来の偉大な先輩方への感謝を込めて鳴らしたいと思えます。鐘を鳴らすことで、皆さんと共に襟を正したいと思えます。そして、共に奉仕の理想を追い求めたいと考えています。

以上、会長報告でした。ありがとうございました。



早崎 敬 幹事



親睦・家族委員会 江口 明委員長



国際ロータリー第2570地区

ガバナー補佐 五十幡和彦会員

懇親会

コットンクラブにて

